

本編フルカラー

30
P

ヤンデレ

痴女
な

鶴の恩返し

と与吉様、

後生ですから

恩返し

させていただきますませっ

シナリオ原案:水月堂

漫画:Taku



昔々のお話

ある寒い日の
夜のこと……



いえ当然のことですよ
はは……とはいえ
謙遜でもなく
何も無い家ですが

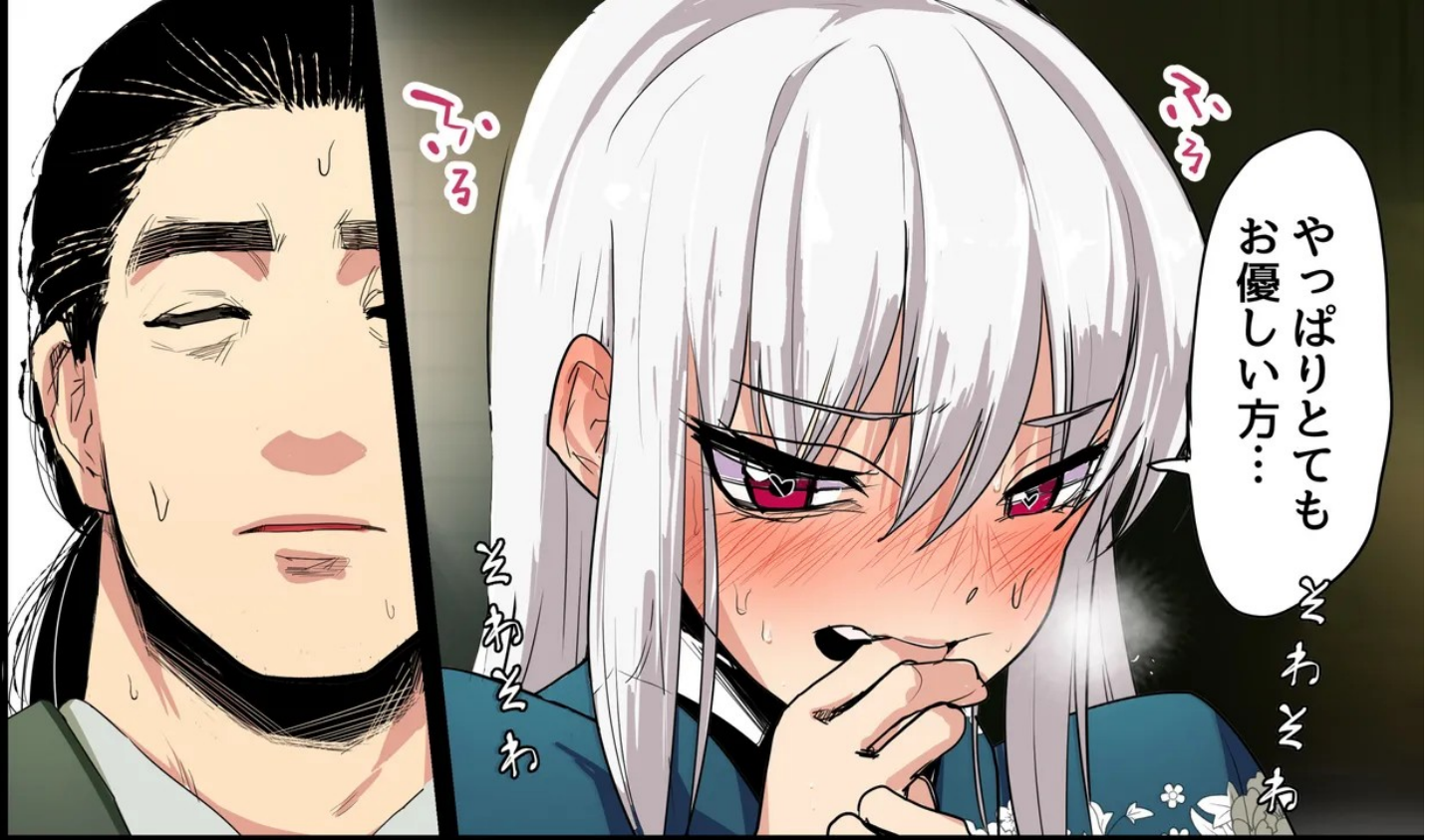


ありがとうございます
ございます……

道に迷ってしまい
凍え死んでしまうことを
覚悟しておりました



そんなになさらず
お顔を
上げてください



やっぱりとても
お優しい方…

ふふ

ふふ

とわとわ

とわ



私を二度も
救ってくださって…

に、
二度?

ふふ、いいえ、
何でも…

それよりも
与吉さま

私、貴方さまに
感謝を示したいのです

ぶ

ぶ

!?

なっ何を

ズッ

とわ

とわ

与吉さま……っ

あーっ

ちよ、ちよつと待て！

あ、あんたみたいなの若い娘がそんなふしだらな……！

私のこの胸はお嫌いですか…？

……っ 泊めたからってこんなこと強要するつもりは全然……っ

……っ

あーっ

いいんですよ 背徳感なんて持たないで…？ これはお礼の気持ちです…

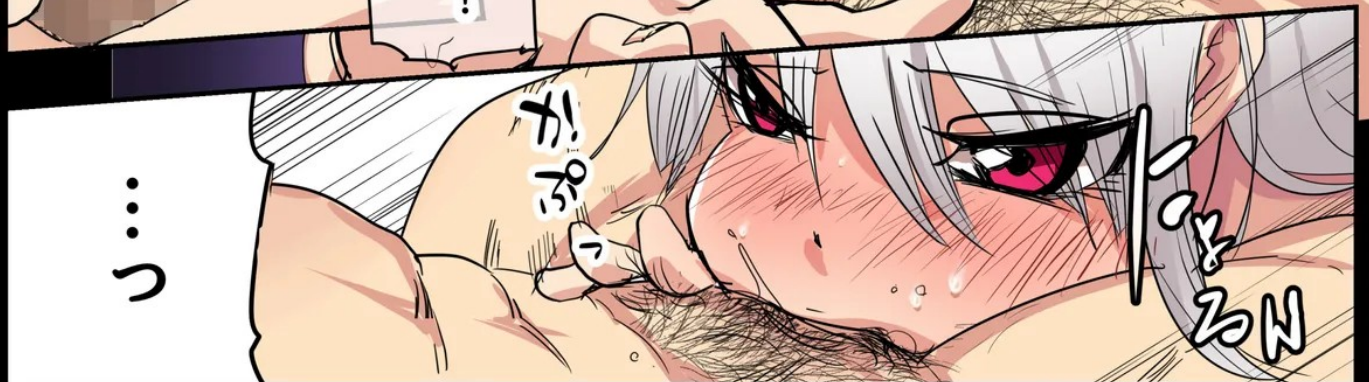
私がして差し上げたくてしてるんですから…

……っ

あーっ

あ……っ

あ……っ

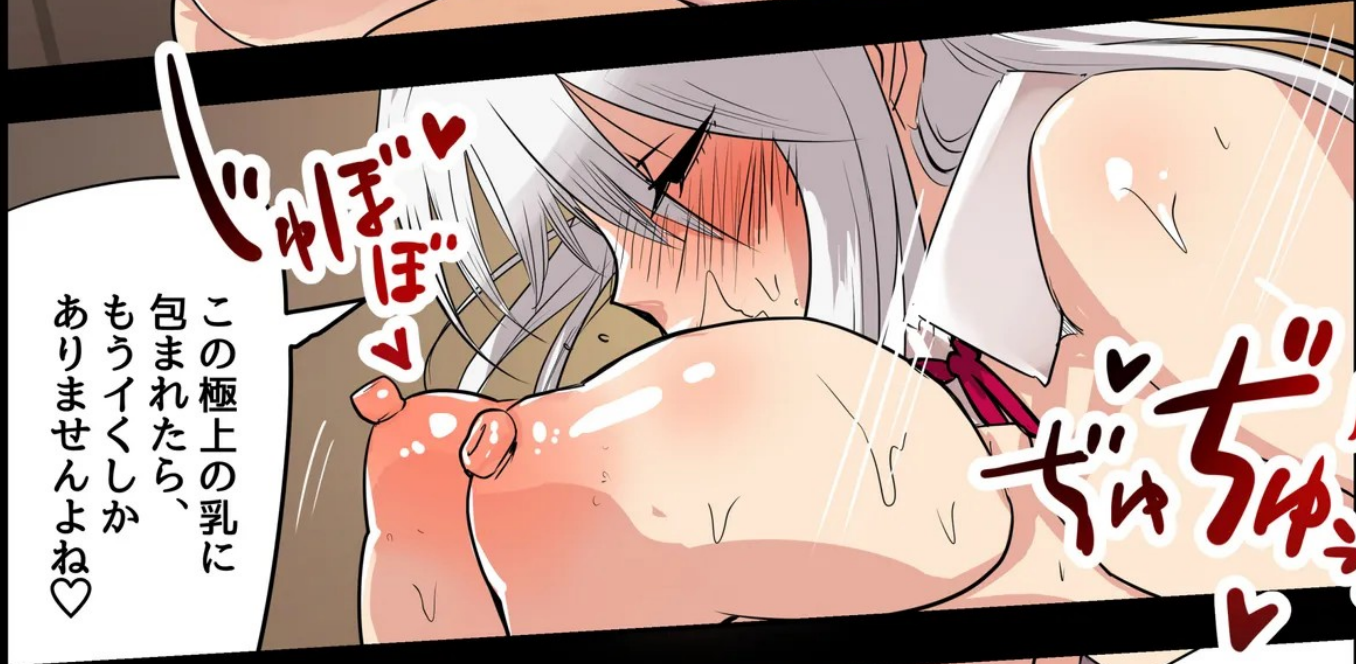




こんな経験したこと
ありますか…？
ないですよね…♡

ぽんぽん

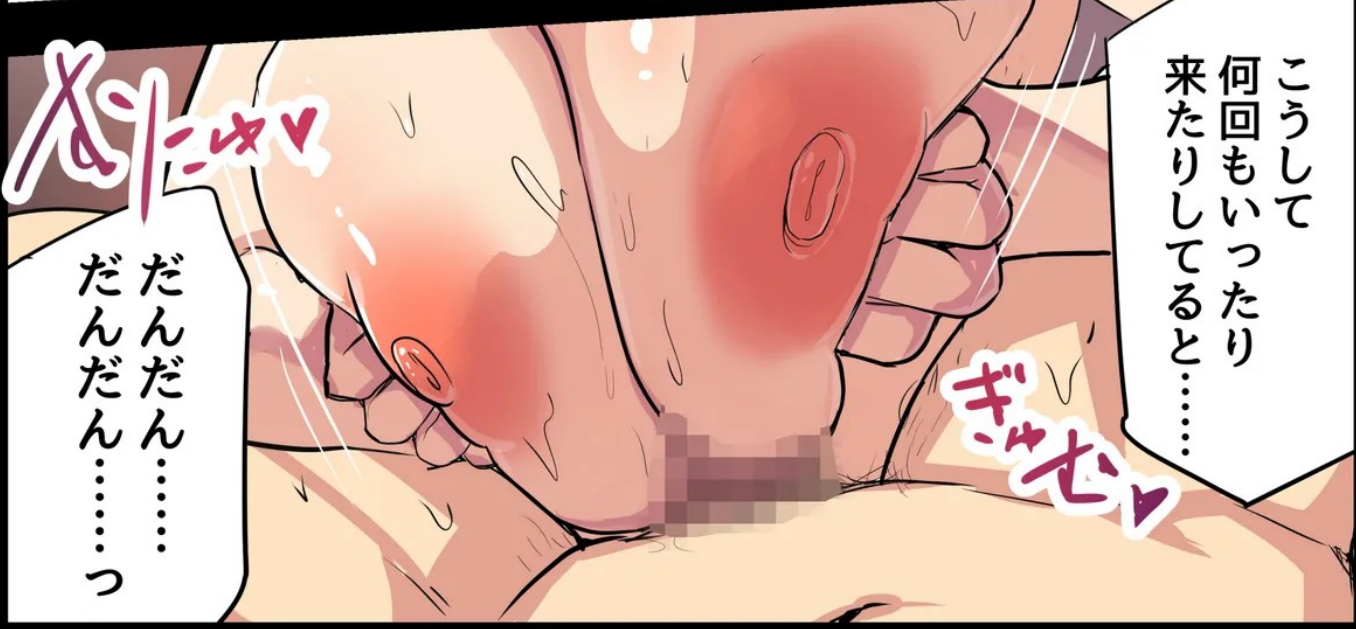
ぐゅん



この極上の乳に
包まれたら、
もういくしか
ありませんよね♡

ぽんぽん

ぎゅん



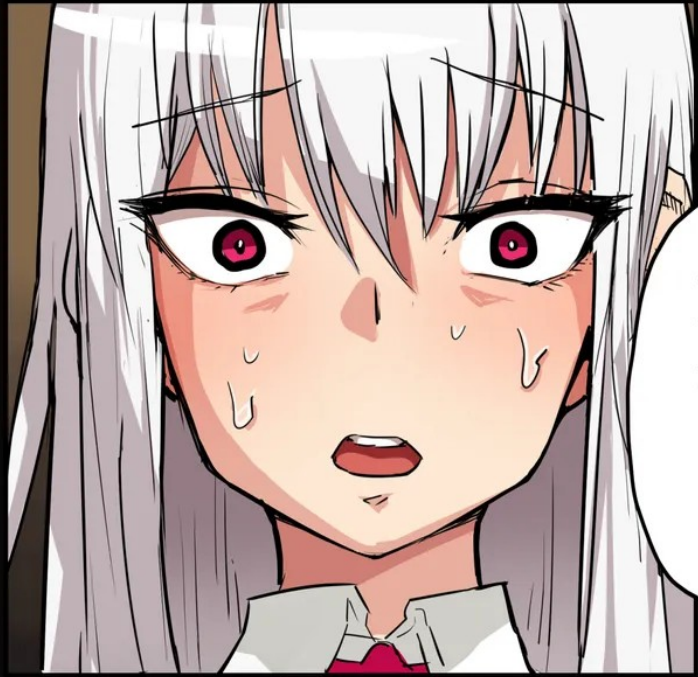
こうして
何回もいたり
来たりしてると…

だんだん…
だんだん…
だんだん…

ぽんぽん

ぎゅん

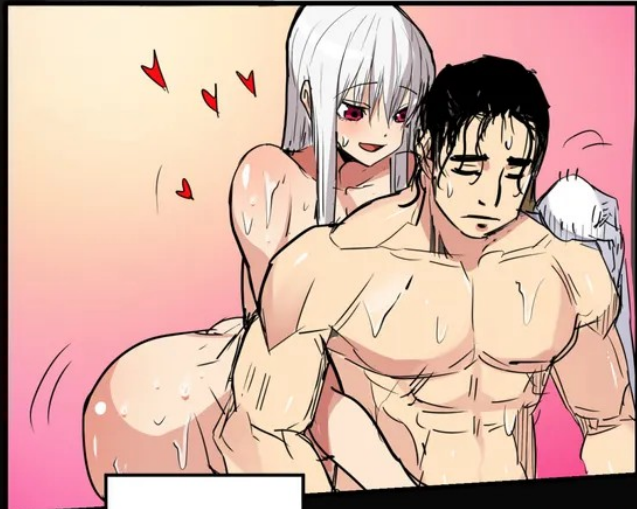




こういうのは、
いいから……



…すまん

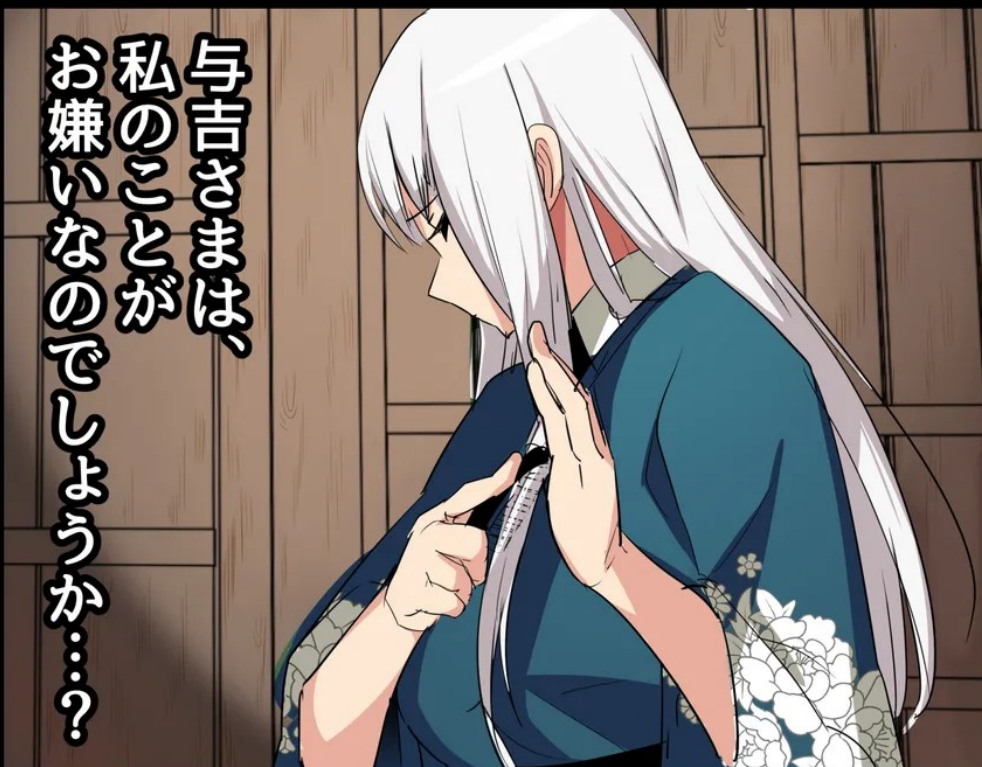


お鶴はそれから
何度も与吉を
誘ったが…



与吉の与吉は
ついぞ反応
せんかったそうな…







私には価値が
無いのかしら…？

私の肉体が
魅力的では
なかったの？



あの日
罠に捕らえられ
命も危うかった私を

助けて下さった
与吉さま…

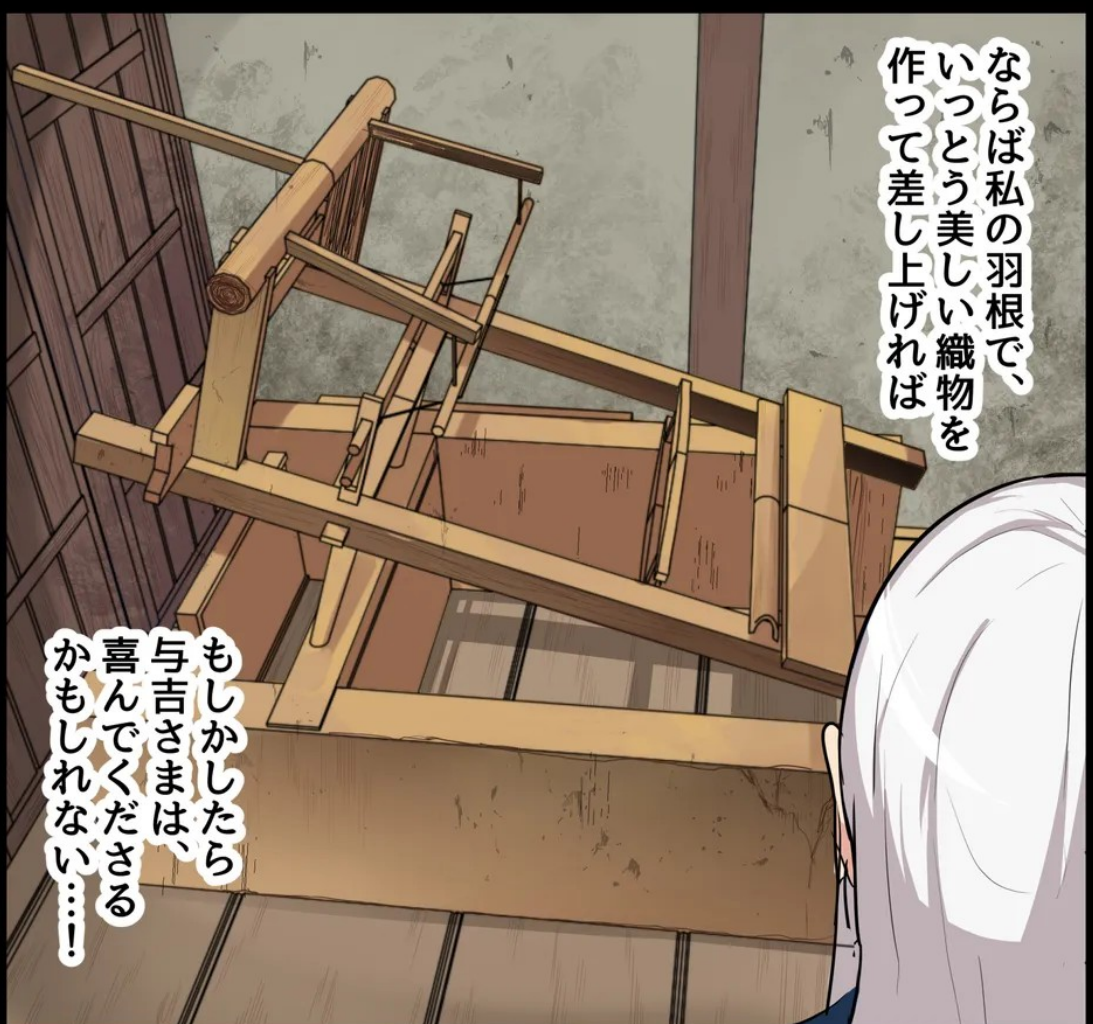


それでも
お役に立ちたい…



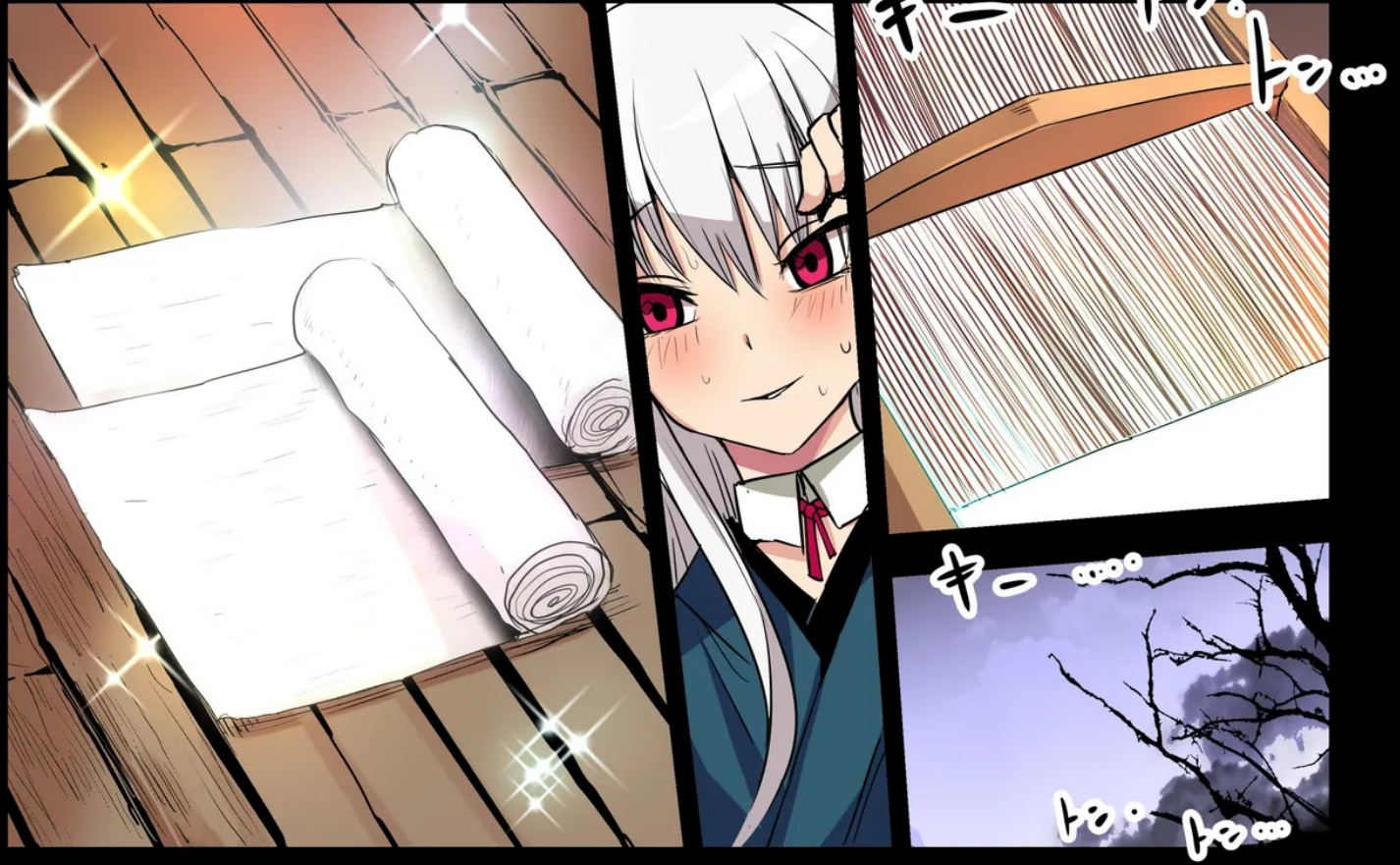
懐かしい音だ

だが決して
覗かないでとは
いつたい…？



ならば私の羽根で、
いっとう美しい織物を
作って差し上げれば

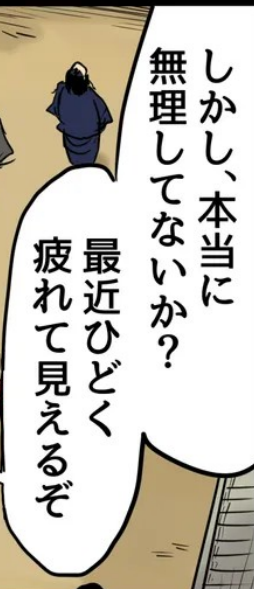
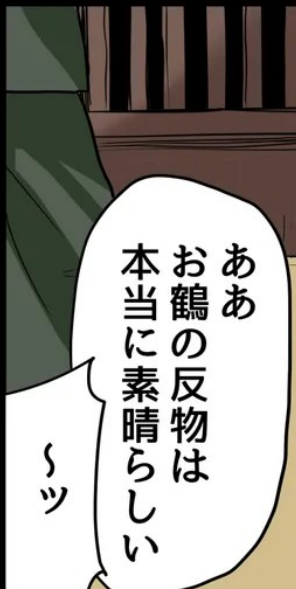
もしかしたら
与吉さまは、
喜んでくださる
かもしれない…！



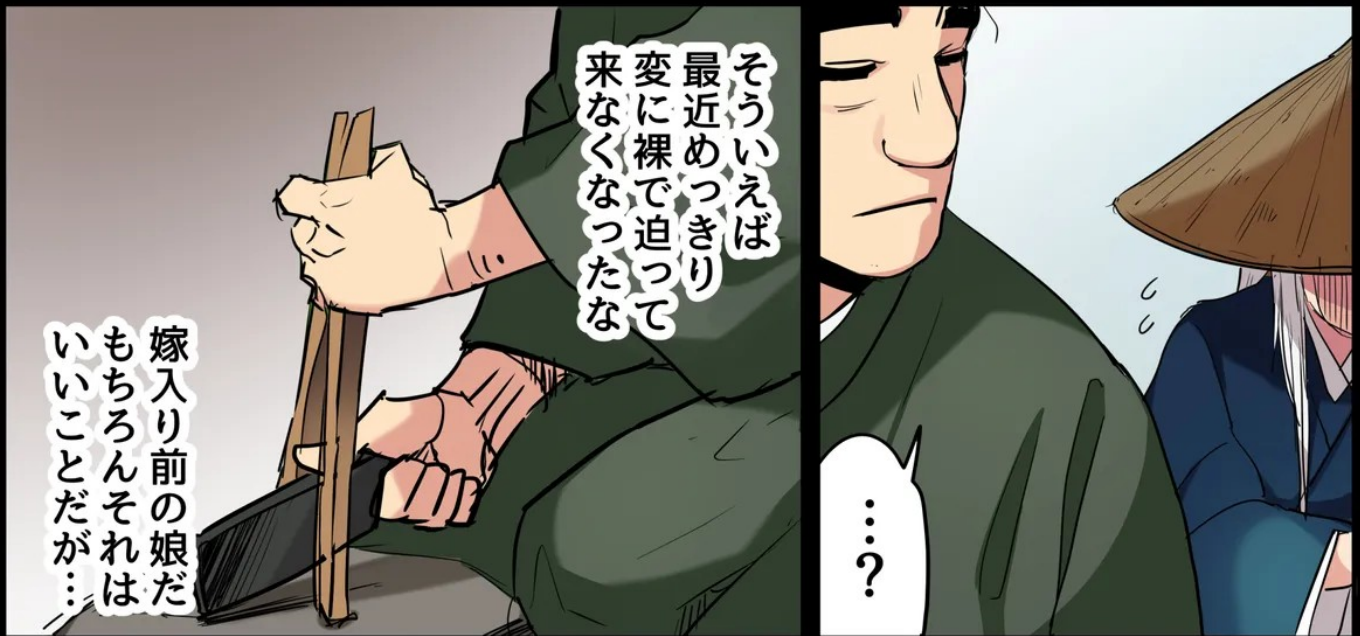


それからというものの、お鶴はしよつちゆうはたばにこもり

美しい反物を織り続けました



いえっ そんな ことっ!



そういえば
最近めつきり
変に裸で迫って
来なくなったな

嫁入り前の娘だ
もちろんそれは
いいことだが…

…?



しかし…

私がはたを織っている
ところは決して…

決して覗かないで
くださいまし



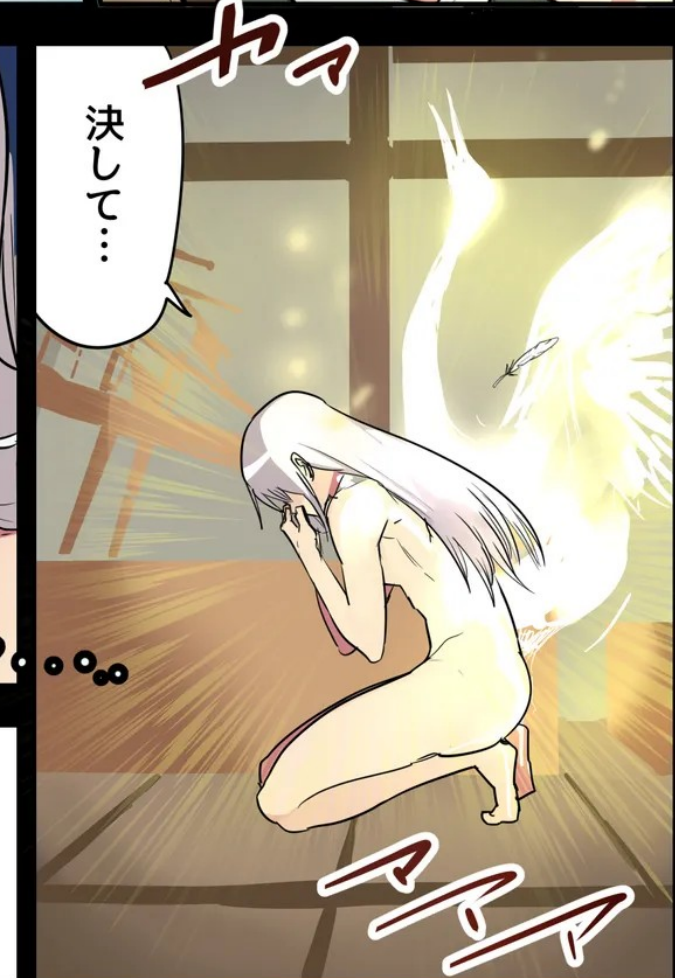
やはり
何か変だ

すまん、
お鶴…!

…!?



覗かないで
下さいと
申しましたのに...



そっ...
その姿は
...!?

ええ、
そうです

私は以前
貴方さまに
助けていただいた
鶴でございます

お礼をしたく
参ったのです…

ちばーん♡♡

その…
乳房が…ツ

反物には
私の真実の姿の羽を
織り込みました

しかし、
羽を使うほど
人の姿では
豊かな胸の形状が
維持できなくなつて
しまうのです…!

……今まで
ありがとうございました

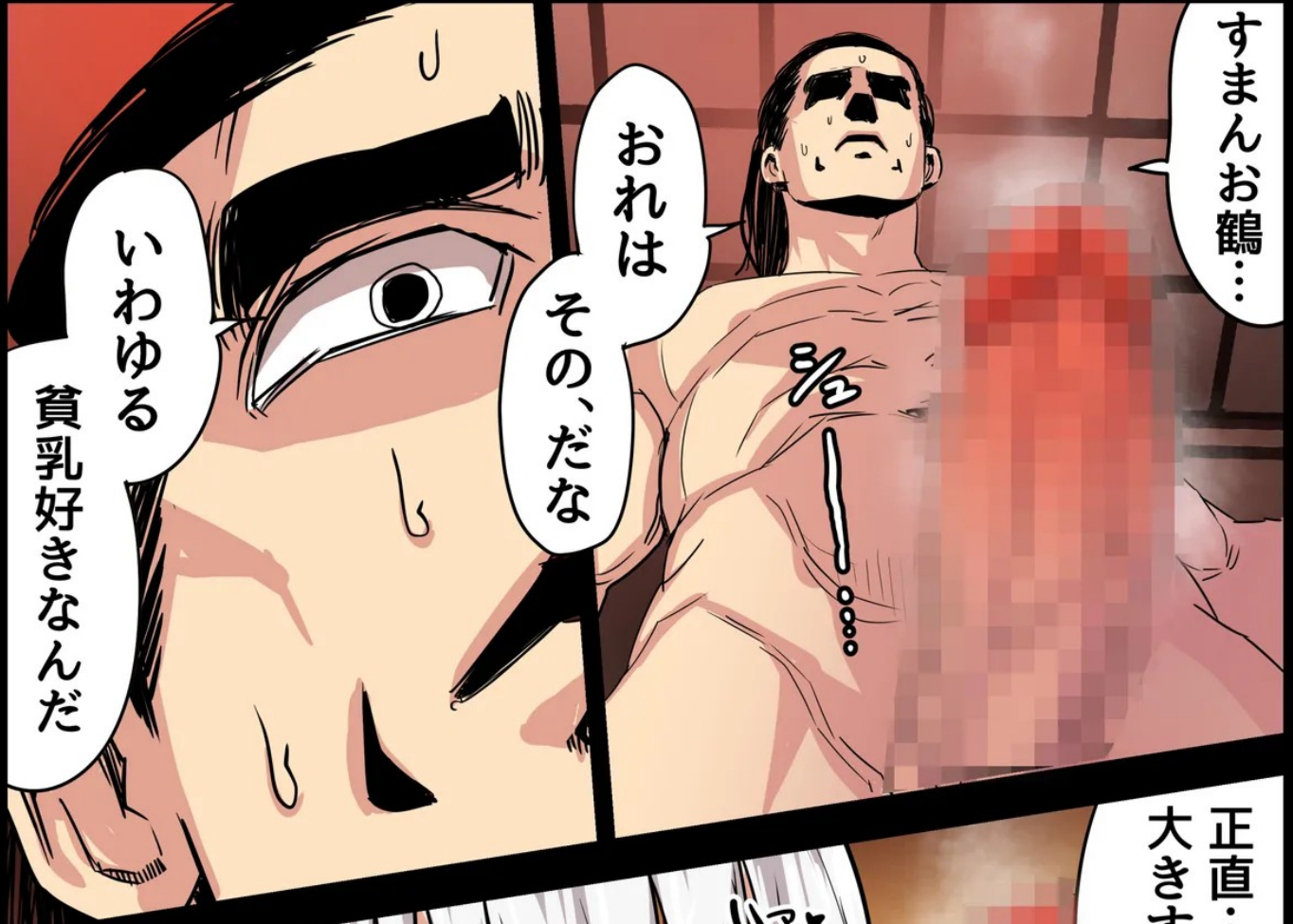
厚着をしたり
ごまかそうと
していましたが
ふふ…
滑稽でしたね

鶴という
真実の姿を見られ、
その上このように
貧相なからだでは…

貴方さまに
満足してもらふこと
などもはや不可能…!

与吉さん…





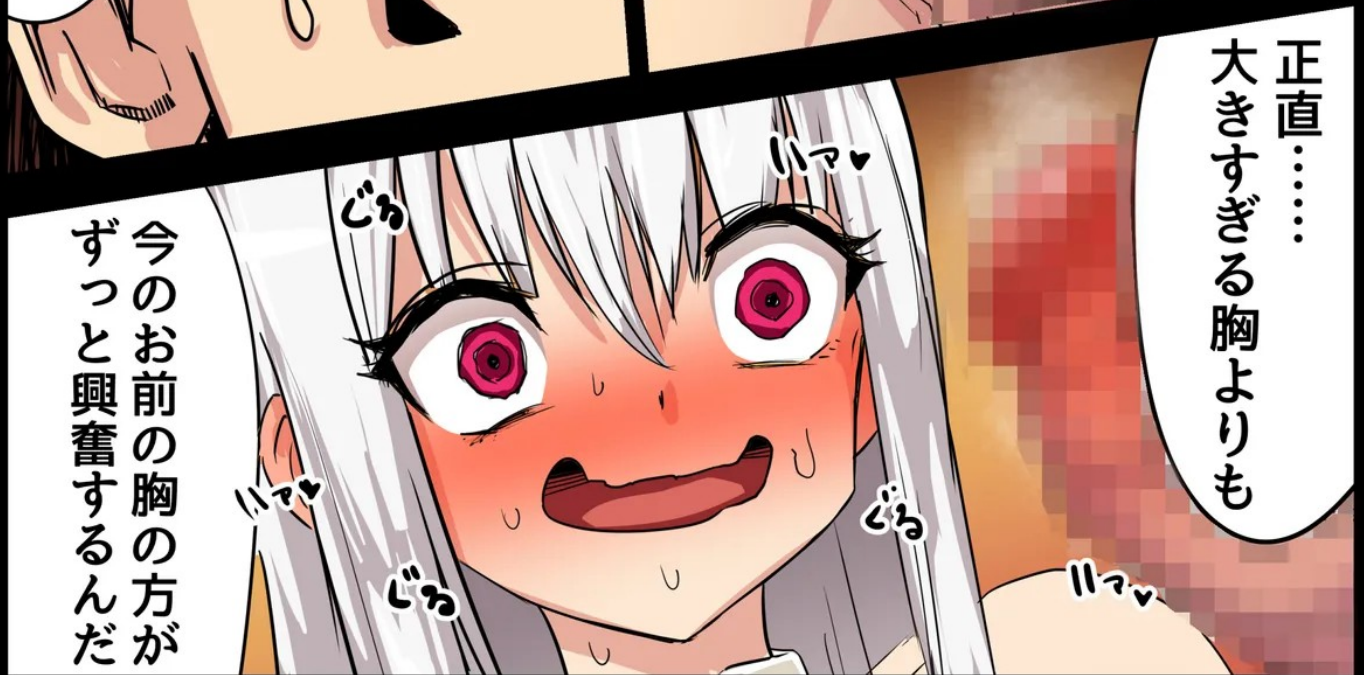
すまんお鶴…

おれは

その、だな

いわゆる

貧乳好きなんだ



正直……
大きすぎる胸よりも

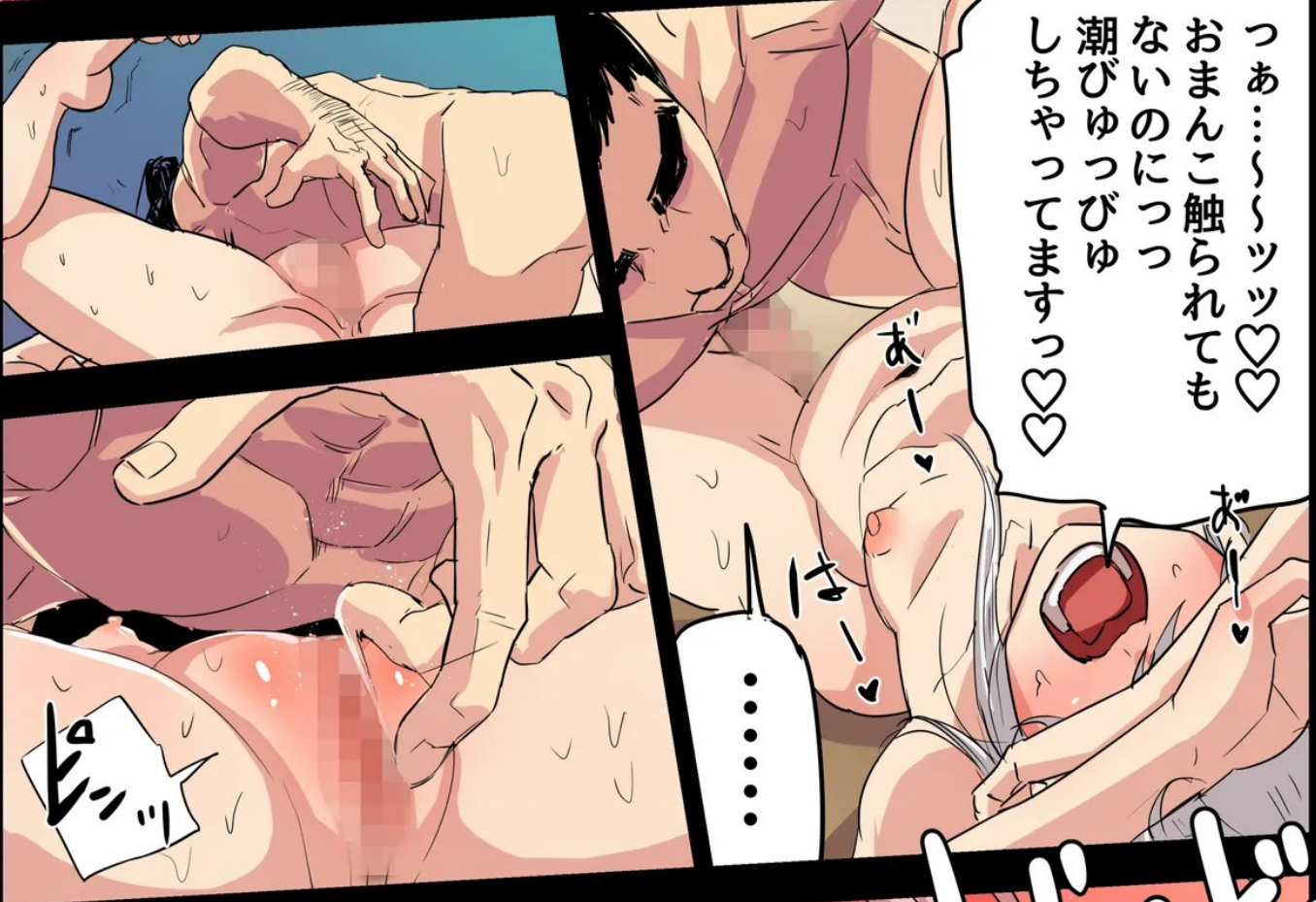
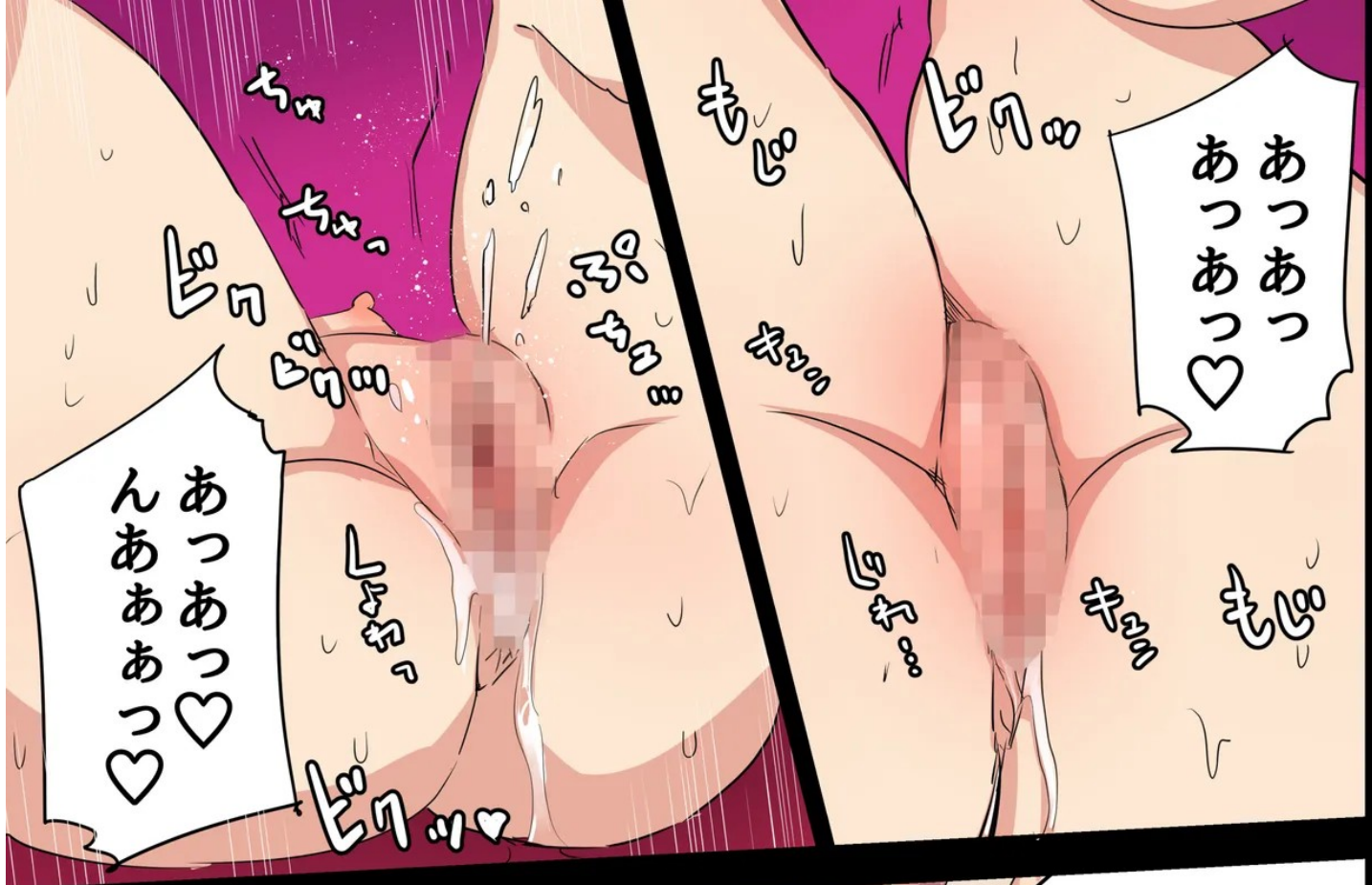
今のお前の胸の方が
ずっと興奮するんだ



あ、あのっ
お鶴は…お鶴は…っ
姿を見られたからには
もう…っ

あなたのお側には
いられなくて…

駄目だ



つああああ
ああああッ!?!?!

はーっ……♡
はーっ……♡

ふええ
えっ?♡

逃げるな

はは、
はは……♡



プーちやー♡

ぐらちやんっ

ブル

びほっ

ブルブル

にっちや

ぶっちや

ツツ
ぐう………♡
ま、ま………♡
らっ……めっエ……♡

手マン
ぎもぢいらいっ♡
きもち、きもちよしめきて、
おかしくなっちやん
ましゅうっ♡♡♡

ぶっちやんっ

ブル



ほっホントに待っっ
おづっおづるのっ
おまんこっ♡馬鹿に
なっちやいますっ!!

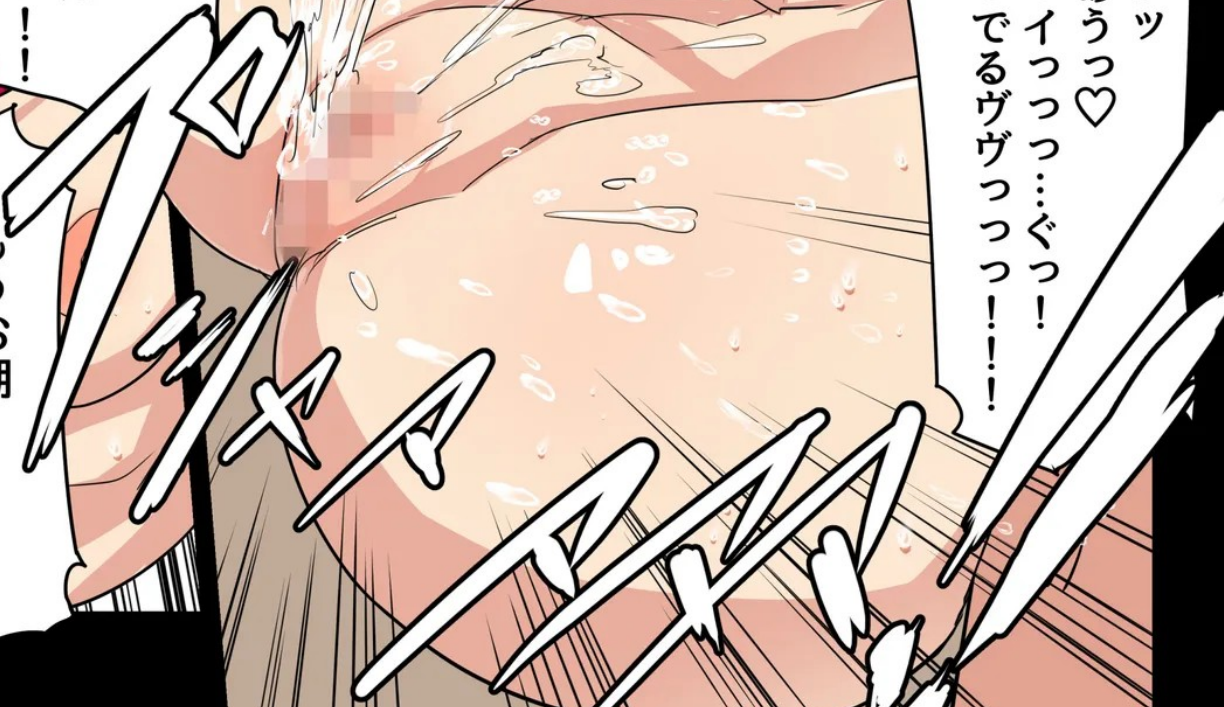
たっ

がっ

がっ♡

ツツツ
ンあうっ♡
…っイっつっ…ぐっ!
イっでるヴヴっつ!!

もうお潮
止まもなく
なっちやいまじゆ
かりやああ……!!





与吉
おま...っ

くた...



挿入れて...ッ

どうか...
後生ですから

挿入れて
くださいまし...っ

あなたさまの
おちんちんで

お鶴のこと
ぐしやぐしやに
してくださいまし...ッ

ぐ ばあ



あ、あ、
あああ……♡♡

ズン



お鶴っ……!

おまぎぎ……
しやまあ……♡

びん

うああああ
ああっ♡♡♡

なにこれっ♡
よぎっしやまあっ♡
だめっらめっ♡♡

ドッ
ドッ

ドッ
ドッ

ドッ
ドッ

だめですっつう
飛んじやいますっ
うううっあっアっ♡

はっ♡
まっ♡
まっ♡

はっ♡

お、おっ…
おっぎら
です…!!

力任せに
されるのっ
好きイっ…♡

大好きイっ…♡

ドッ
ドッ

ドッ
ドッ

でっでっ

ドッ
ドッ



お顔が
遠いの……っ

切ない
です……!!

ほおっ

はあっ、
んふぁ……

だ、駄目です……♡

し……下も上も
ずぼずぼ……
気持ちよすぎて……

たっ♡

!!!





ああああいぐっ♡
いぐいぐいぐいぐ
♡♡♡♡♡

粘液ごとイっぢやぐ
ぐぐぐぐっっっ!♡



ちよっ
ちよっ
ちよっと...



ああっ♡



も...もっとお.....

あっ



も、ちよっ
待って.....
ん、くださいまし...
...んあうっ♡



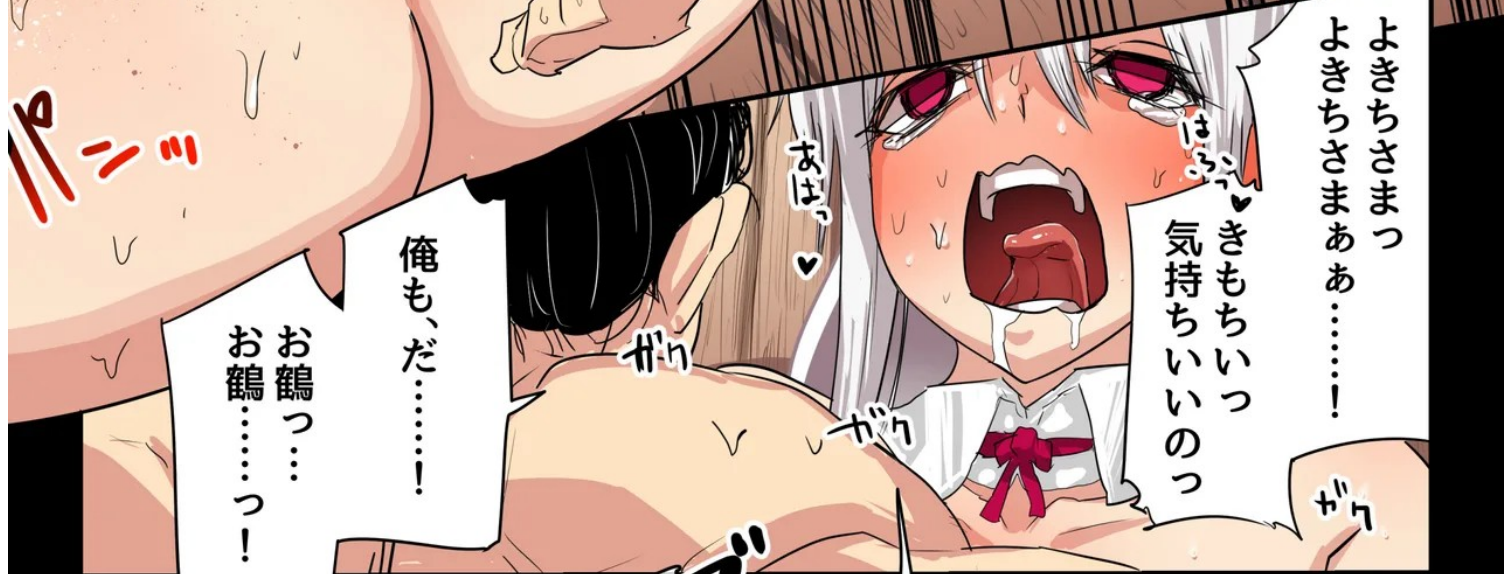
とまりません.....っ♡♡

えへへ...
ごめんなさい





ふああああ
ああツツ♡♡

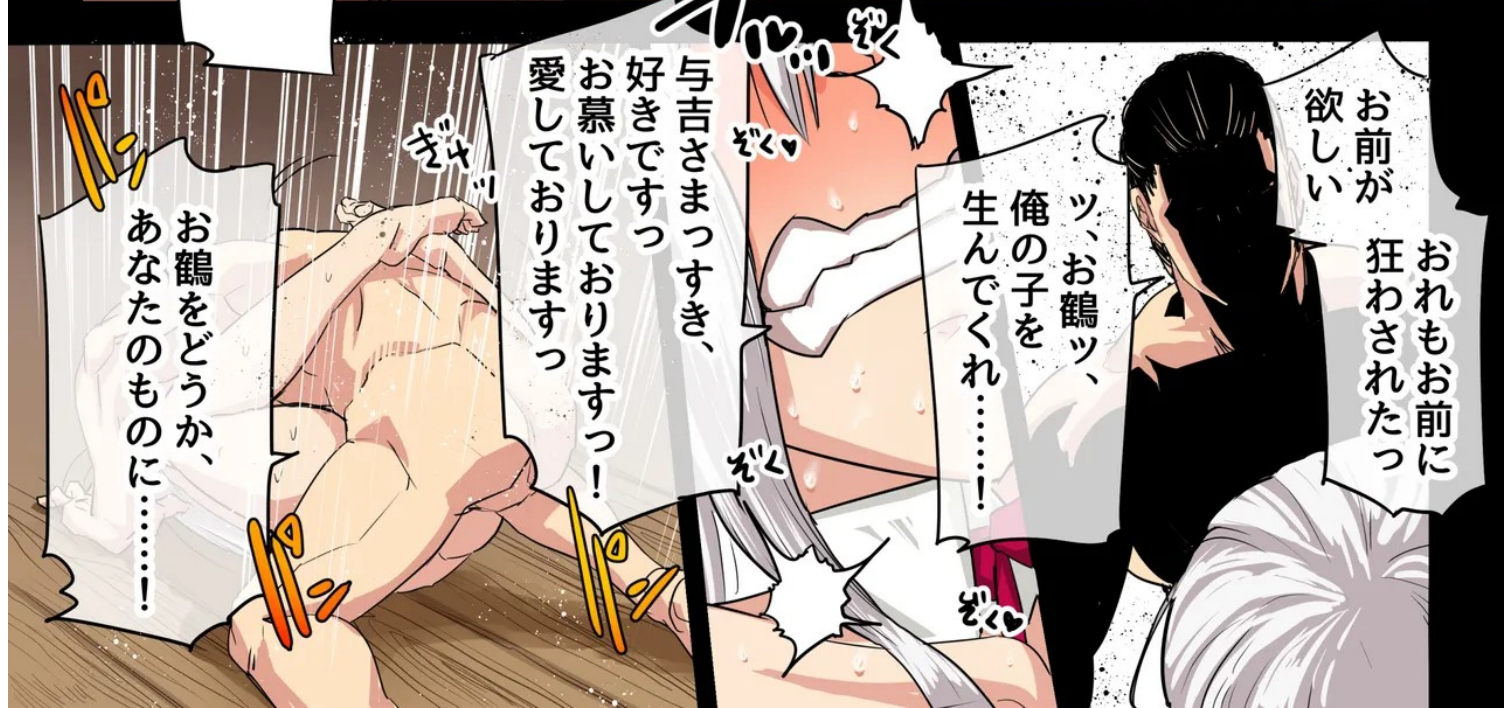


よきちさまっ
よきちさまああ……！

きもちいいっ
気持ちいいのっ

俺も、だ……！

お鶴っ……
お鶴……っ！



おれもお前に
狂わされたっ
お前が
欲しい

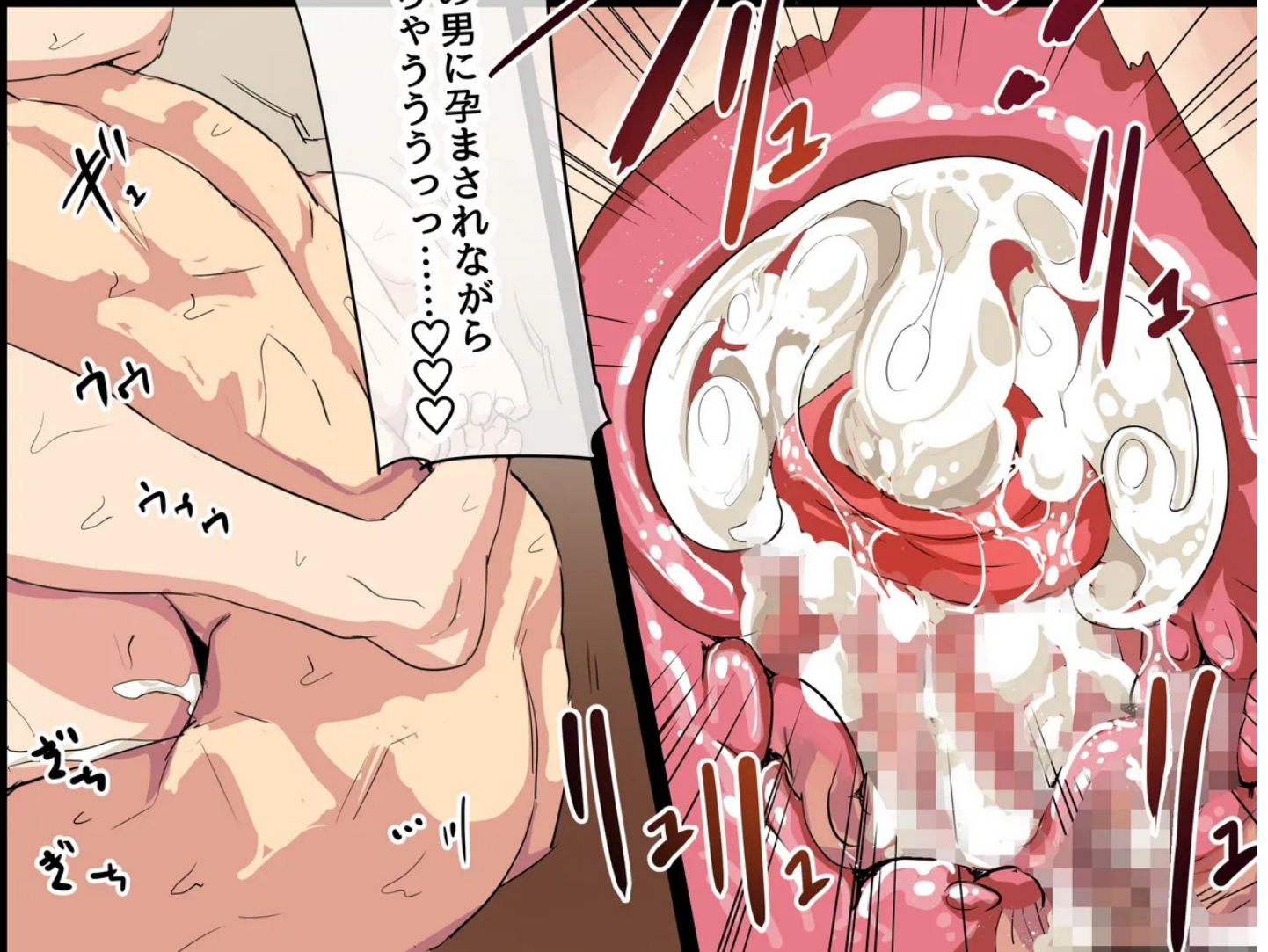
ツ、お鶴ツ、
俺の子を
生んでくれ……！

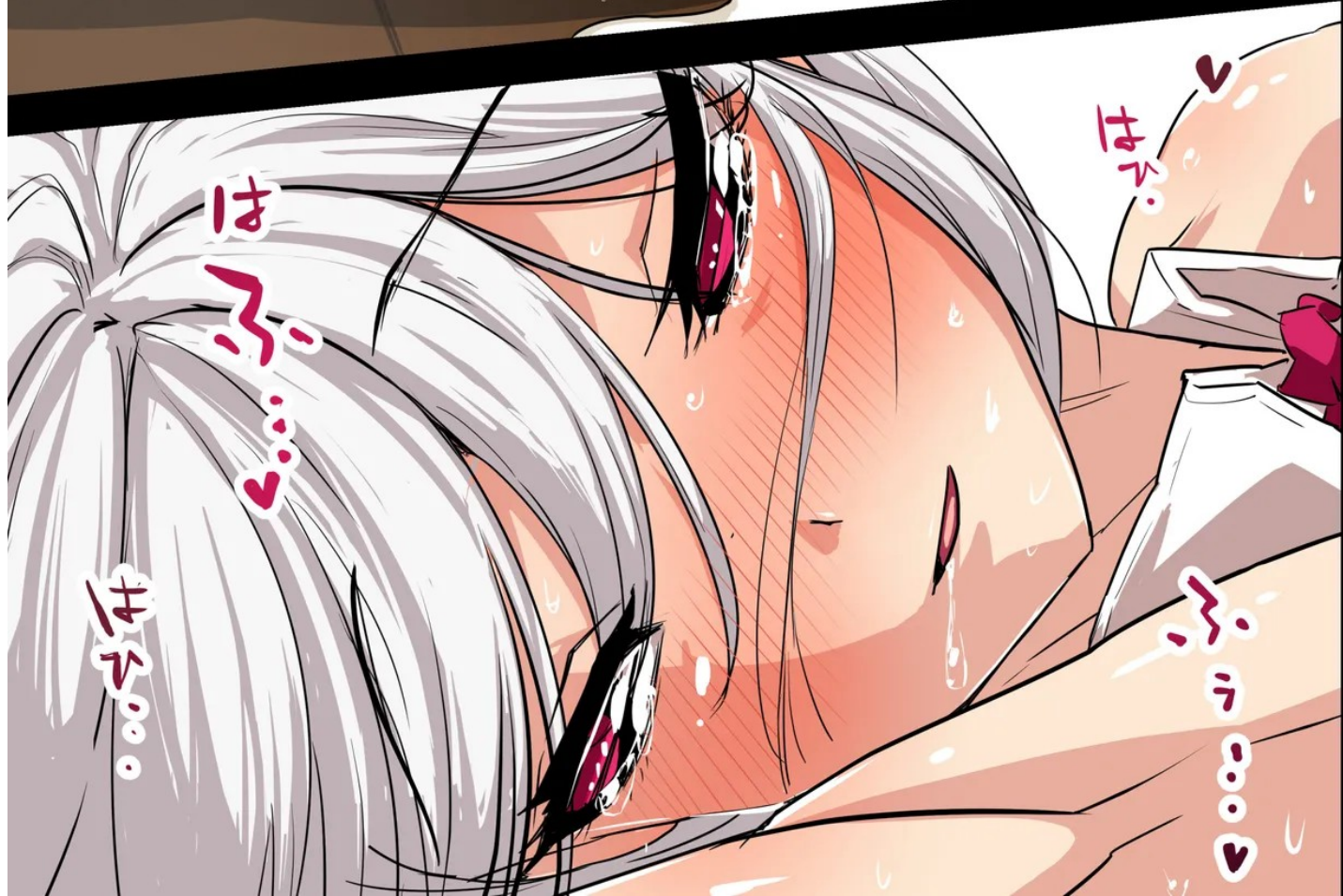
与吉さまっすき、
好きですっ
お慕いしておりますっ！
愛しておりますっ

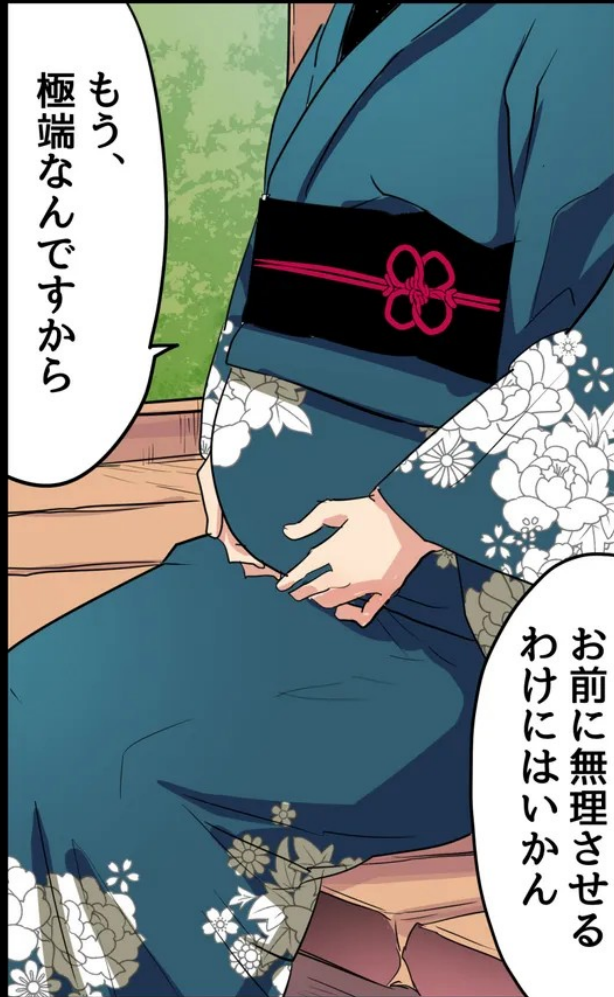
お鶴をどうか、
あなたのものに……！



人間の男に孕まされながら
イツぢやうううっ……♡♡♡



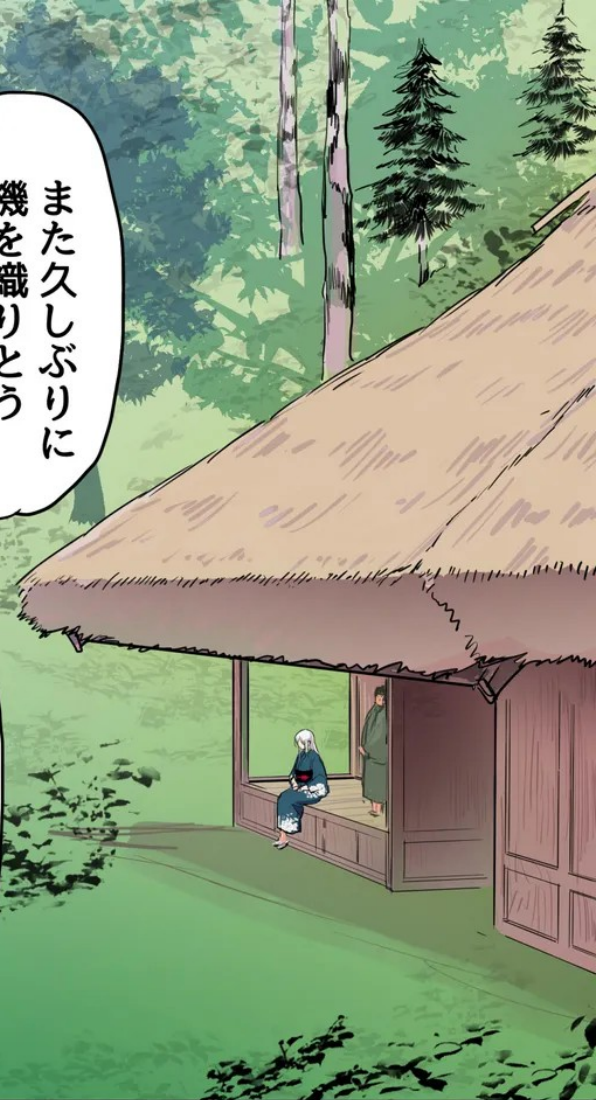




もう、
極端なんですから

また久しぶりに
機を織りとう
ございます

おれが倍
働けばよからう
大事なからだだ
お前に無理させる
わけにはいかん



きつとずっと、
あなたのおそばに
いますから



落ち着いたら
また私たつぷりを
愛してくださいね

鶴は千年、
亀は万年といひます